

モダン寺で聞く 毎月第1土曜の 仏教講座

特別協力Ⅱ 浄土真宗本願寺派総合研究所

どなたでもご参加いただけます。



2022. 4/2 → 11/5



インド仏教様式の斬新なデザインは、昭和五年に建てられた旧寺院より受け継がれたもので、昔から今日まで神戸の人々にモダン寺の呼称で親しまれています。斬新な発想は本堂も同様、お宮殿・お厨子はすべて総金箔。欄間やその他のお仏具には彫刻を施し、柱は御影石を模した独特の様式の内陣です。この機会にぜひお参りください。

モダン寺 本願寺神戸別院

〒650-0011 神戸市中央区下山手通8丁目1番1号

- 阪急「花隈駅」西口より徒歩1分
- 阪神「西元町駅」東口より徒歩5分
- JR「神戸駅」より東へ徒歩15分
- お車でもお参りください。



駐車場
ございます。

お問い合わせ
TEL 078-341-5949
FAX 078-341-8526

モダン寺

検索

<https://hongwanji-kobe.jp>



初めて学ぶ
親鸞聖人のご生涯

(全6回)



モダン寺で聞く 仏教講座

毎月
第1土曜
の

特別協力 = 浄土真宗本願寺派総合研究所

第1回 4/2(土)

比叡山時代の親鸞聖人 生死出づべき道を求めて

貴族から武士へと権力が移り変わる動乱の時代、世の無常に胸を痛められた親鸞聖人。人々を救わんがために出家を決意し、比叡山で厳しい修行に励まれますが…。



講師 佐竹 真城 (さたけ しんじょう)

親鸞聖人が立ち寄られ、天台宗から浄土真宗に改宗した栃木県のお寺の生まれです。「十余箇国のさかひをこえて」、親鸞聖人への熱い思いをお届けしたく存じます！

第2回 5/7(土)

六角堂参籠と法然聖人との出会い

比叡山での二十年におよぶ学問と修行によって救いを得られなかった親鸞聖人。ついに山を下り、京都の六角堂の救世観音の夢告に導かれ、東山吉水に法然聖人を訪ねられました。そこでは恵信尼さまとの出会いも…。



講師 西河 雅人 (にしかわ まさと)

親鸞聖人と同じ京都生まれ。聖典の編纂と講座を担当し、中央仏教学院の講師もしています。還暦を過ぎましたが、元気な声で分かりやすく話せるように努力しています。

2022. 4/2(土) → 11/5(土)
※8月・9月は休座

毎月
第1土曜

時 間: 13:30~15:30

場 所: モダン寺

1 講座: 1,000円

申込み不要

第3回 6/4(土)

本師源空いまさずは…

この私を救おうと、絶えず喚び続けてくださっている阿弥陀さま。そのお救いは、いつ・何によって・どの様に決まるのか。親鸞聖人が「よき人」と仰がれた法然房源空聖人、そのおそばにおられた吉水時代の出来事を通して、ご一緒に学ばせていただきます。



講師 林 龍樹 (はやし りゅうじゅ)

聖典の編纂・普及に携わっています。家族と離れ、単身京都で日々悪戦苦闘中。

第4回 7/2(土)

苦難の中の覚悟と気づき 「承元の法難」から関東移住

絶対的な信頼を寄せた師・法然聖人との時間は長くは続きませんでした。法然聖人の教団に弾圧が加えられたのです。師との別れ、越後への流罪、そして関東へ。苦難の中で、親鸞聖人は何を考えられたのでしょうか…。



講師 野村 淳爾 (のむら じゅんに)

聖典普及や寺院調査に携わっています。晩御飯に何が食べたいかと聞かれれば、2回に1回は「餃子」と答えます。神戸にいれば必ず餃子を買って帰ります。



学ぶことはお楽しみですよ。
ゆっくり楽しく学びましょう。

第5回 10/1(土)

東国時代の親鸞聖人 伝道活動と『教行信証』の執筆

ご流罪赦免の後、親鸞聖人は東国へ向かわれ、多くの民衆に念仏の教えを弘められました。そして畢生の大著『教行信証』の執筆に入られるのでした…。



講師 田中 真 (たなか まこと)

積雪でギネス記録をもつ伊吹山の麓にあるお寺出身です。デジタル聖典、現代語訳、聖教調査など、幅広く担当しています。「麺」食いです。

第6回 11/5(土)

晩年の親鸞聖人 善鸞事件と悪人正機

京都に戻られた親鸞聖人は、晩年、息子善鸞のことで大いに悩まれます。そのきっかけとなった問題が“悪人”のとらえ方でした…。



講師 那須 公昭 (なす きみあき)

お寺の現況分析と聖典の現代語訳を担当しています。岡山県の山奥のお寺出身。そばめし、いかなごは大好きです。